

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨の暮らし 食		第3章⑧ P.70, 71	
教科(領域)等	家庭分野	学年(分野)	食生活と自立 B(2)ウ, 生活の課題と実践(3)ウ 1~3年

1. 教材のねらいと概要

県内で主に生産されている食材やその旬を知り、地域の食材を生かした料理についての関心を高める。
 ・山梨県の主な農産物の生産時季を表したカレンダーをもとに、県内で作られている農産物の旬を掲載している。
 ・山梨県の地図の中に示されていない地域の食材について考えたり、調べたりできるようにしている。

2. 活用例




①

教科名等	家庭分野	単元(題材)名等	食品の選択
活用場面		活用のポイント	
生鮮食品の選び方		<ul style="list-style-type: none"> 山梨県の生鮮食品の旬や産地地消について考えさせる。 自分の地域の食材を生かした郷土料理にはどんなものがあるか調べ、家庭での実践につなげる。 	時間 30~50分

②

教科名等	家庭分野	単元(題材)名等	生活の課題と実践
活用場面		活用のポイント	
調べ学習等		<ul style="list-style-type: none"> 山梨県の生鮮食品の旬や産地地消について考えさせる。 自分や家族の食生活をさらに豊かにするための工夫を考え、課題を持って地域の食材を生かした調理の計画~実習, 評価, 改善までを行う。 	時間 50分~

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.70 	産地地消って何。	<ul style="list-style-type: none"> 地域で生産されたものを地域で消費することにより、生産過程を確かめられたり、新鮮な食材を手でできたり、食文化を伝承できる。また、地域の暮らしを支えることにつながることを理解させる。 旬の特徴(味, 栄養価, 価格)を理解し、旬の食材の長所を生かす料理にもつなげていきたい。 	産地地消とは、地域で生産している食材を地域で消費すること。旬とは、生鮮食品が最も出回る時期のこと。出盛り期ともいう。
P.70 	山梨の主な農産物の産地を地図にまとめただけ、他にもあるかな。	自分が住んでいる地域の食材を調べたり、地域の食材を使用した料理や郷土料理などを調べたりするきっかけとする。	例 ゆず... 富士川町 ぶどう... 甲州市・笛吹市・山梨市・甲府市・韮崎市 桃... 南アルプス市・韮崎市・笛吹市・甲州市・山梨市・甲府市 など
P.70 	自分の地域のいろいろな特産物とその旬について調べてみましょう。また、地域の食材を使った郷土料理について調べてみましょう。	自分の地域の特産物(農産物)について興味を持つ。	略

4. 写真・資料の補説

(1) 郷土料理の写真

四季の旬を生かした料理の一部を取り上げている。
 春・夏→レタスは夏野菜として扱うが、山梨の生産を見ると4~6月と春から初夏にかけて多くなっている。トマトは中央市、北杜市などで多く生産されている。たけのこは南部町特産。せいだのたまじ(小さいじゃがいもを皮のついたままゆで、味噌と砂糖などで煮詰めた料理)上野原市桐原地区で伝統的に食されている。秋・冬→柿は笛吹市、南アルプス市、甲州市などで多く生産されている。甲州市のころ柿などは、有名。にんじんは...大塚にんじんは市川三郷町の「のっぶい土(火山灰土の肥沃な土)」で栽培され、普通のにんじんより長い。栄養はカロテンが約1.5倍、ビタミンB2が3倍、ビタミンCは2.3倍も多く栄養価が高い。野沢菜は、市川三郷町や中央市、甲府市などで生産されている。大根は、北杜市(浅尾大根)や大月市、富士河口湖町などで生産されている。

(2) 山梨のおもな農畜産物収穫・出荷カレンダー

山梨のおもな農畜産物収穫・出荷カレンダーにより、現在の県内の農産物の生産時期が分かりやすくなっている。その時期にしか採れないもの、またハウス栽培により季節に関係なく、年間を通して生産しているものなどがある。自分の家の食卓の様子なども思い出させ、その長所短所についても考えさせたい。

(3) 山梨県の主な野菜の産地地図

この山梨県の地図は一部の野菜・果物のみを挙げている。身近な地域の食材について、さらに書き加えるようにして活用したい。

5. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
JAこども農業新聞	J A 山梨中央会	J A グループ山梨	2014年
関連施設名	住所	電話・URL等	
山梨学院短期大学依田研究室	甲府市酒折2-4-5		
参考ホームページ			
JAやまなし中央会→こども農業新聞→平成25年度版こども農業新聞(参照19,. 20, 24年度版)			

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨の暮らし 住		第3章⑧ P.73	
教科(領域)等	家庭分野	学年(分野)	衣生活・住生活と自立 C(2)ア,イ 1～3年

1. 教材のねらいと概要



山梨県における江戸時代の住まいと現代の住まいの違いや特徴を知る。
現在山梨県にある古民家(江戸時代末期頃)の建築や内部の間取りの写真を掲載している。住まいの特徴を見て、違いを考えることができる。

2. 活用例

①

教科名等	家庭分野	単元(題材)名等	住生活と自立
活用場面		活用のポイント	
住まいの役割 生活行為と住空間		住まいに必要な条件や、住空間と生活行為とのかかわりについて理解させる。また、昔の家と現代の家を比較し、特徴や住まいの移り変わりを考える。	
			時間 20分～

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.73 	昔の家と現代の家を比べてみましょう。	写真資料から住空間や住居の基本的な機能の特徴に気付く。	・旧宮下家では土間が広く、居間は囲炉裏があり、家の造りが広く、板の間がある。 ・旧平田家では、土間に囲炉裏がある。馬屋が家の中にある。等
P.73 	昔と今の家の違いからどんなことがわかりますか。	昔の家のつくりが当時の生活のしかたに深く関わっていることを知る。	気候風土や文化など地域の特性や生活を反映している。また、家族がどのような生活を重視するかで住まい方が異なる。(家族団らんや馬との生活 等)

4. 写真・資料の補説

(1)旧宮下家住宅

宮下家は代々名主をつとめていた家の分家で、18世紀初頭の富士山噴火の頃に建てられたという伝承がある住宅。木造平屋建て、茅葺き入母屋造り。

(2)旧平田家住宅

平田家は江戸時代に名主をつとめてきた家で、その住宅は、17世紀後半の建築と推定される。間口約20メートルの茅葺きの大規模な建物。イドコは居間の中に囲炉裏が切っただけのものを用いる。

5. 参考文献・関連施設等

関連施設名	住所	電話
旧平田家住宅	北杜市小淵沢町7761-4	0551-36-2142
旧宮下家住宅	富士吉田市上吉田2288-1	0555-24-2411
参考ホームページ		
北杜市郷土資料館		
富士の国山梨観光ネット→キーワード検索(旧平田家住宅 旧宮下家住宅)		

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
山梨の暮らし 地域活動への参加		第3章⑧ P.73	
教科(領域)等	家庭分野	学年(分野)	家族・家庭と子どもの成長 A(2)ア, 生活の課題と実践(3)エ 1～3年

1. 教材のねらいと概要

家庭生活と地域とのかかわりについて理解する。
 家庭生活は地域の活動や協力などにより支えられていることに気付かせ、中学生として地域とどのようにかかわっていくことができるか考えさせる。

2. 活用例



①

教科名等	家庭分野	単元(題材)名等	家族・家庭と子どもの成長
活用場面		活用のポイント	
中学生と地域とのかかわり	掲載した写真を参考にして、自分たちの生活している地域の活動や地域と自分たちのかかわりについて考えさせる。		時間 20分～

②

教科名等	家庭分野	単元(題材)名等	生活の課題と実践
活用場面		活用のポイント	
調べ学習導入等	自分の生活を見直し、課題を見だし、それを改善する工夫を考えたり、自分や家族の生活をさらに豊かにするための工夫を考えたりする。地域活動に参加して地、域の人々とふれ合ったりするなど計画から改善まで考えさせる。		時間 20分～

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P.73 	地域のために中学生ができることは何だろう。	地域とのかかわりをもつために中学生にできることを考える。	近所の人に挨拶する。近所の高齢者と会話をする。高齢者施設や保育所などに交流に行く。町内会や自治会の行事に参加する。地域の祭りに参加する等。
P.73 	自分が住んでいる地域の行事を調べてみましょう。	地域の行事を知り、積極的に参加する意欲を持たせる。	略

4. 写真・資料の補説

(1) 地域での防災訓練

地域で行われている防災訓練。写真は、災害時に必要なプライベートスペースを段ボールで作っているところ。

(2) 大雪で助け合う様子 2014年

(2) 大雪で助け合う様子 2014年

2014年の山梨県全域の大雪で、地域住民が協力して雪かきを行った。写真は雪で動けなくなった車を助ける様子。

(3) 地域の施設訪問

福祉施設を訪問し、高齢者とふれ合う中学生 (甲府市)